



■敷地について

- ・高台造成工事完了後、引き渡される造成高さは法面等を除き、範囲①：49.0m、範囲②：48.0mである。
- ・岩盤高さは範囲①：48.0m、範囲②：46.5mであり、岩盤は硬岩である。
- ・提案にあたり、敷地の改変(造成)について制限はないが、造成費を含む総事業費を考慮して計画すること。
- ・敷地内への大型バスの進入を想定すること。
- ・バリアフリーに配慮すること。
- ・造成高さ及び形状等は予定であり、今後変更される可能性がある。

範囲②：引渡時造成高さ(48.0)
 ※岩盤高さ(46.5)
 →建物基礎、排水ピット、進入路等のための掘削は-1.5mまで可能

敷地
 約1.9ha

範囲①：引渡時造成高さ(49.0)
 ※岩盤高さ(48.0)
 →表層土改良等のための掘削は-1.0mまで可能

保育所(予定)

市道3：幅員8.0m(車道5.5m、歩道2.5m)

市道1：幅員16.0m(車道9.0m、歩道3.5m、歩道3.5m)

市道2：幅員11.0m(車道7.5m、歩道3.5m)

※()内の数値はT.P.(Tokyo Peil:東京湾平均海面)からの高さを示す。

